

原作—加藤直樹 「九月、東京の路上で 1923年関東大震災ジェノサイドの残響（ころから刊）」

作・演出—坂手洋二

# 九月、東京の路上で

ここはほんとうに、オリンピックにふさわしい場所なのか。

私は、ヘイトスピーチの怒号が飛び交う路上にいた。

トキョーは、多様な人びとが住む、ひらかれた場所のはずだった。

96年前、関東大震災。

多くの「異邦人」が殺された。

この街で、誰が、何をしたのか。

この平野のあちこちで発された「殺せ」という叫びは、今もどこかで響き続けているのか。



©李潤希

4.6[土]—7[日] 天神山文化プラザ

平成31年度 天プラ・ホールセレクション

燐光群



初演舞台より 撮影○姫田蘭

現実の事件に取材したオリジナル作品のみならず、世界を牽引する報告劇を翻訳上演してきた、燐光群。  
現実の風景に残された「消せない過去」に挑む。

昨年夏の東京、下北沢ザ・スズナリで初演し高い評価を受けた話題作が、早くも岡山に登場。

「媚びぬ演技 台詞力」「愛想はないが、引きずり込まれる」「歴史へのまなざしが深い」(山本健一氏 朝日新聞)


「90年以上前に起きた禍々しい歴史と、現代日本社会に蔓延する不穏な空気は地続きであるという警鐘を、演劇の手法で示した意欲作」(森重達裕氏 読売新聞)

中山マリ 鴨川てんし 川中健次郎 猪熊恒和 大西孝洋  
さとうこうじ 円城寺あや 咲田とばこ 鬼頭典子 荻野貴雄  
樋尾麻衣子 杉山英之 武山尚史 山村秀勝 渡部彩萌

原作は、1923年9月・関東大震災直後の出来事を、時系列を追って検証する同名ブログを元に刊行された、加藤直樹のノンフィクション。  
殺害や暴行があった各地を取材、刻一刻と広がるデマ・殺害行動など、96年前の東京を「追体験」させる。

#### 開演時間

4月6日(土) 14:00/19:00  
7日(日) 14:00

岡山県天神山文化プラザ 

<平成31年度 天プラ・ホールセレクション>

受付開始○開演の60分前 開場○開演の30分前  
受付開始時より整理券を発行いたします。  
前売券をお持ちの方、ご予約の方が先のご入場となります。

#### 自由席(日時指定)

一般前売3,000円 当日3,500円 大学生以下1,500円(前売・当日共通料金/要証明書提示)

#### ■チケット取扱い

岡山県天神山文化プラザ / 086-226-5005(月曜休 9:00 ~ 18:00)

ぎんざや / 086-222-3244

岡山シンフォニーホールチケットセンター / 086-234-2010

シネマコレクターズショップ映画の冒険 / 086-252-7606

#### ■ご予約・お問合せ

岡山県天神山文化プラザ / 086-226-5005

燐光群 / 03-3426-6294

当日精算予約フォーム <https://www.quartet-online.net/ticket/9tkyoky>



照明○竹林功(龍前正夫舞台照明研究所)

音響○島猛(ステージオフィス)

舞台監督○久寿田義晴

美術○じょん万次郎

衣裳○小林巨和

演出助手○村野玲子

文芸助手○清水弥生 久保志乃ぶ 中山美里

宣伝意匠○李潤希

協力○浅井企画 劇団ジャブジャブサーキット 文学座

ジョリーアンリミテッド 公益財団法人セゾン文化財団 森下紀彦

制作○古元道広 近藤順子 赤松章子(おかやま燐光群を観る会)

主催○おかやま燐光群を観る会

共催○岡山県天神山文化プラザ(指定管理者 公益社団法人 岡山県文化連盟)

Company Staff○桐畑理佳 高瀬大貴 町田敬介 西村順子 川崎愛美

田中結佳 宗像祥子 鈴木陽介 鈴木菜子 福田陽子 西川大輔 宮島千栄

橋本浩明 内海常葉 秋葉ヨリエ

[東京公演] 3月15日(金)~31日(日) 下北沢ザ・スズナリ  
※19日(火)・20日(水)・23日(土)・26日(火)は休演

**燐光群** <http://rinkogun.com>  
世田谷区梅丘1-24-14 フリート梅丘202



#### 岡山県天神山文化プラザ

JR岡山駅から【徒歩】15分

【市内電車】東山行「城下」下車徒歩3分

【バス】藤原団地行「天神町」下車

〒700-0814 岡山市北区天神町8-54 TEL 086-226-5005

※駐車場には限りがございます。近隣の有料駐車場をご利用ください。